

## 秋彼岸供養申込み要項（永）

秋彼岸供養について

彼岸という言葉はインドの古い言葉「パーラミータ（波羅蜜多）の漢訳で「到彼岸」の略であると言われます。つまり、生死流転のこの世界（此岸）から、涅槃の世界（彼岸）にいたる、という意味です。日頃の自分を反省し、ご先祖に感謝し、何かよいことをしようという気持ちを持つ日、それが彼岸会（ひがんえ）です。彼岸とは春分や秋分を中心とした前後3日間を指し、先祖の霊を供養する期間であるとともに、彼岸の言葉どおり「川の向こう岸」つまり、阿弥陀仏の住む極楽浄土(迷いや苦悩のない境地に達した理想の世界)を意味し、川のこちら側である此岸(しがん)にいる、日頃手を合わせることを怠りがちな我々がそれ(向こう岸)に向かって『行』をする仏道修行(先祖に手を合わせ報恩感謝をする)の期間でもあります。従って、己の仏道修行の他に寺院にて先祖の**追善供養**をすると多くの徳分(福德)を積み上げることができます。当寺院では尚、宗旨・宗派に関係なく御供養致しますので御安心下さい。

日時： 9月22日（秋分の日） 午前9時半より受付、  
午前10時より法要開始 後、寺院による法話

供養料： 1霊 「1万円也」（読経供養とお墓に塔婆供養を手向けます）

供養料は当日で結構です。遠方の方はご郵送くださいませ。  
準備の都合もございますので申込みはお早目をお願いします。

申込み期間： 準備もございますのでなるべくお早目に申込みくださいませ。  
※当日申込みは塔婆を準備できかねますのでご了承ください。  
※当日申込みの場合は読経供養を行い、後日お墓へ塔婆供養となります。

申込み方法： 次ページの申込み用紙に記入し、又は紙片をお寺へお持ち下さい  
お電話、現金書留（遠方の方）、FAX、郵送などでお申込み下さい。

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上5-4-25

宗教法人 延壽院 TEL 073-422-0995

FAX 073-499-7990

注意事項： ①大切なお名前を間違いなく清書させていただくため、申込み用紙にはっきりとご記入ください。  
②供養の際にお名前を読み上げますので、読み仮名を忘れずにご記入下さい。  
③**申込み内容につきましてはコピーやメモをお取り願います。**

## 秋彼岸塔婆申込書（永）

◆下記の欄にご記入ください。

申込者氏名	
申込み連絡先	(     )                      -

◆ご記入例                      (俗名の場合はお寺で戒名をお調べします)

ふりかな 施主      たなか  たろう 田中  太郎	田中家先祖代々
ふりかな 施主      たなか  しろう 田中  志郎	戒名    ○○院○○○○居士  戒名が分らない時              俗名  田中  一郎

◆申込み内容

	申込み者お名前	戒名又は俗名
1	施主	
2	施主	
3	施主	
4	施主	
5	施主	
6	施主	
申込み合計数                      霊		申込み合計額                      円

FAX    073-499-7990